

坊津の主な十五夜行事(令和7年9月10月)

上之坊						
日	主要内容		細目	時間	場所	内容
	茅引き			7時～	上道の坂	茅引き
中 止	番茅づくり			15時～18時頃	上道の坂～公民館	上道の坂(かんみんのさか)あたりで、根っこから引き抜いて集められた茅を子まいけ(直径12cm位で5m位)という子綱を作り、直径90～100cmの番茅にして5番茅まで作る。作り終えたら火とぼしに備える。
	火とぼし			日没後(18時30分～19時30分頃)	集落東側旧道(かんみんのさか)	段竹(だんちく)に松の葉をつめて松明を作り、円を描くように振り回す。闇の中にいくつもの炎の輪が重なる光景は幻想的
	番茅			20時頃～	上道の坂～公民館	火とぼしを終えた後、青年が口説きを歌い、子どもが囃子(はやし)をかけて公民館まで運ぶ。
	茅すばい			7時頃～	公民館	「子まいけ」を丁寧にほどこき、茅の長さによって振り分ける。
	柱立て					綱練のための柱を立てる穴を掘って2本の柱を立てる。立てた柱に横桁を渡し、ロープで固定
	綱練り	綱練り	18時30分～19時頃	公民館	各子(子まいけ)に十分に「より」を入れて、順次丸くなり、中心に子の張りを調整する役割の者が入り、年齢の高い者から若い者の順に端の方へ並び、子綱をもって走り練り上げていく。	
	十五夜	すじ廻り	17時～18時頃	集落内	子ども、青年が白いシベ傘をかぶり、青年は口説きを、子どもは囃子をかけながら集落の筋々を廻る。	
		綱引き	19時～	公民館前	口説きに合せ青年の「跳び方」から始まる。号令により綱引きをはじめ、綱引きは綱が切れたときは子どもが綱を隠し、探したり、跳んだりを繰り返し3回目の綱が切れるまで行う。	
		お月さん作り	21時頃～	公民館	お月様を作る3本の「子まいけ」を公民館に運び入れる「綱上げ」から始まる。青年がシベ傘をかぶり、一列になり手をつなぎ丸くなり輪を作り月を描く。	
鳥越						
日	主要内容		細目	時間	場所	内容
10月5日(日)	嫁じょづくり			8時00分	旧坊泊小学校	嫁じょづくり
	火とぼし			日没後(18時30分頃～)	平石三叉路の上～谷川橋上三叉路	松明の火をかざしながら、嫁ぞ茅をかついでくる。
	手つなぐ				谷川橋上三叉路と谷川橋の間	おくめ口説きにあわせて中学生～青年がへこ姿で引っ張り合いをする。
	ドントセ				旧小学校校門前	青年と小人・大人との押し合いへしあい
10月5日(日)	綱練り			8時～	鳥越公民館	茅をすぼる
	十五夜	しべ踊り	17時～	旧小学校校庭	婦人・女性による十五夜踊り	
		すじ廻り	18時～	鳥越公民館～中坊	子ども達が集落内のすじを廻る。	
		すじ廻り	19時～	鳥越公民館～中坊	青年が白装束にしべ笠をつけて、一斗缶や、陣かねをならしながらおくめ口説きにあわせて闊歩する。	
		綱引き	20時～	旧小学校前道路		
泊						
日	主要内容		細目	時間	場所	内容
9月22日(月)	ハッパツセツ八朔の節句	すじ廻り	19時～	泊集落内	子ども達と育成者が十五夜歌を歌いながら集落のすじすじを廻って九玉神社へ行く。	
9月26日(金)～27日(土)	十五夜相撲	船で施回パレード	10時～(27日のみ)	泊港	茅を船に乗せて施回	
		すじ廻り	18時30分～	泊集落内	子ども達と育成者が十五夜歌を歌いながら集落のすじすじを廻って九玉神社へ行く。	
		相撲	20時～21時	泊公民館横(国道沿い)	取り組みは子どものみで3人抜きあり(運営は大人)	
9月28日(日)	綱練り			準備8:00～綱練り9:00～	泊公民館前	荒縄40本を1束に練り、3本に仕上げる。その3本を1本に練り合わせて完成させる。直径30cm、80m
10月4日(土)	十五夜	宮参り	出発15時～(公民館スタート)	九玉神社	女子は着物姿で道楽にあわせて踊りながら、男子はしべ帽をかぶり十五夜歌を歌いながら宮参り。神社境内にて十五夜踊りほ奉納	
		すじ廻り	18時30分～	泊集落内	子ども達と育成者が片手に一斗缶をたたき十五夜歌を歌いながら集落のすじすじを廻り、集落民を十五夜会場に誘い出す。	
		踊り・踊りこわし	19時～	泊公民館横	女子の踊りの輪にすじ廻りの男子が闇夜にまぎれて乱入し、楽しく踊っている踊りをこわすのを何回か繰り返す	
		綱引き	21時頃～	泊公民館横		
		花火打ち上げ	21時30分頃～			
平原						
日	主要内容		細目	時間	場所	内容
	茅かぶり			19時～20時	岩下プロバン～公民館	幼児から大人までの男子が、頭大の茅をかぶり大人が十五夜歌を歌い子供達がはやしをかけながら、公民館まで歩く。
	相撲			20時～21時	公民館土俵	十五夜当日の相撲練習を兼ね、幼児から中学までの男女とも相撲を行う。
10月8日(水)	カヤカル作りカヤカル			18:00集合19時～	岩下プロバン～公民館	幼児から大人までの男子が、わらを茅で巻いた物に、はぎ、竹、だてつがら、とつか、を刺し背中からい、大人の男子が十五夜歌を歌いながら、公民館まで歩く。
	相撲			20時～21時	公民館土俵	十五夜当日の相撲練習を兼ね、幼児から中学までの男女とも相撲を行う。
	綱練り			17時～20時	公民館前	集落民総出で女子は、引き綱を荒縄で練り、男子は本綱を茅で練りつくる。
	十五夜	すじ廻り	18時30分～19時30分	集落内	子ども達が豆タオルを頭に巻き、一斗缶を叩き、十五夜歌を歌いながら集落内を廻り、十五夜の始まりを集落民へ知らせる。	
		踊り	19時30分～20時	公民館前	婦人会・子ども会	
		十五夜相撲	20時～21時	公民館土俵	男子は、まわしを付け、個人戦、3人抜き5人抜き、東西3役相撲、親子相撲などを行う。	
		綱引き	21時～	公民館前	集落の東対西、男子対女子、子ども対大人など数回	

※

部分は中止になった内容